

会 議 概 要

会議の名称	平成 27 年度 第 1 回 座間市子ども・子育て会議
会議日時	11 月 5 日（木） 18：00～19：30
会議場所	座間市役所 5F－1 会議室
委員	大下聖治、大友奉、渡邊廸子、山本安雄、金子三枝子、小澤ゆり、八木正純、椎野一子、大木貴子、石井隆、土屋寿美
事務局	子育て支援課 電話 046－252－7969（直通）
次第	子ども・子育て会議 1 開会 2 議題 (1) 座間市子ども・子育て支援事業計画の現状について ・平成 27 年度保育所等整備の取り組みについて ・平成 27 年度子育て支援センター整備状況報告について 3 その他 4 閉会

会議経過

【座間市子ども・子育て会議】

- 1 開会
- 2 議題

(1) 座間市子ども・子育て支援事業計画の現状について

- ・平成 27 年度保育所等整備の取り組みについて、事務局より資料説明

平成 28 年度実施に向けて、4 施設の整備を進めています。認可保育園の 1 施設では 20 名の定員増、2 施設が届出保育施設から家庭的保育施設に移行することにより各 5 名の定員増、また、新たに 1 施設が小規模保育施設を設置していただき 19 名定員増。計 49 名の定員増となる予定です。

【質疑応答】

(委員)

家庭的保育施設の対象は 0・2 歳児ですか。家庭的保育施設の利用には 3 歳以降の受入施設が必要だと思いますが、どうなっていますか。

(事務局)

家庭的保育施設の対象は 0・2 歳児です。幼稚園でも保育園でも受入施設になることができます。利用者が幼稚園へ通いたいという希望であれば幼稚園に通うこともできます。

(委員)

幼稚園は、預かり保育で 6 時まで預かっているところもあると聞きますが、保育園が受入すれば 7 時まで保育することになるのでしょうか。また、整備している保育所が相模が丘地区だとすると、連携する公立保育園は相模が丘地区となるのでしょうか。

(事務局)

公立保育園が受け入れすると、7時までとなります。
整備している保育施設の地区の公立保育園を連携施設と考えております。

(委員)

認可保育園の定員増は、すべて0・2歳児ですか。

(事務局)

20名定員増する保育施設については、0・2歳児が8名定員増です。

(委員)

先ほど連携施設で幼稚園も受入施設として考えられるといわれたが、各幼稚園で預かり保育時間は5時だったり6時だったり長期休暇中保育していないところもあります。そのあたりはどうなるのですか。

(事務局)

利用者には、その旨を伝えていくことになります。

(委員)

連携施設はまだ決まっていないのか。

(事務局)

はい。まだ決まっておりません。最低限公立保育園が受け皿になると考えております。

・平成27年度子育て支援センター整備状況報告について、事務局より資料説明

平成27年度6月に市内3か所めの子育て支援センターが開設しましたことをご報告させていただくとともに、今年度の途中までとなりますが、利用人数をあわせてご報告いたします。来所者が半年で昨年度比約1,000名増加いたしました。2か所から3か所に増えたことで利用したいという市民のみなさんのニーズにお応えできていると考えています。新しくできた子育て支援センターの様子をスライドでご覧いただきます。

【質疑応答】

(委員)

利用料は必要ですか。また何度行ってもよいのですか。実際に何度も来るお子さんはいますか。

(事務局)

利用料は必要ありません。何度利用いただいても構いませんし、実際何度も来所される方々もいます。

(委員)

保育士が常駐していますか。何名で対応していますか。

(事務局)

ごまりんのおうち かがやきは保育士が2名おります。イベント等で3名配置いただくこともあります

(委員)

専属ですか。市の職員ですか。

(事務局)

専属です。市が委託しています。

(委員)

子育て支援センターでの相談事業の内容は、子どもについてもありますか。

(事務局)

母親の問題もありますが、子どもの発達等についてもあります。

(委員)

発達が遅いので幼稚園はどうなのか、といった相談もありますか。

(事務局)

あると思います。ただし、子育て支援センター職員が特定の保育園、幼稚園を紹介することはありません。子育て支援センター内に幼稚園、保育園情報も置いてあるのでそちらを参照していただいたり、お母さんと話しながらニーズを探りアドバイスをしています。各園のPRは主な仕事では、ありません。

(委員)

相談は予約制でしょうか。

(事務局)

相談予約をいただくこともありますが、基本的には随時受け付けていただいております。

(委員)

子育て支援センターで市の保健師さんや栄養士さんに相談できる日を決めていますか。

(委員)

昨年度、今年度ともにありませんでした。

(委員)

利用者にとっては専門的な方に相談できる日があるとよいのではないのでしょうか。検討していただければと思います。

(事務局)

各支援センターでは様々な講習会、イベントを計画しております。この講習会、イベントについては運

営を委託している母体に企画を任せております。

(委員)

子育て支援センターは相談だけでなく親子がホッとできる場所であることも必要なのではないのでしょうか。大人の相談というのを受け取るべきではないのでしょうか。

(事務局)

保護者の相談も受けています。また、子育て支援センターの手に負えないような内容の相談については、子育て支援課と子育て支援センターとの報告会等で随時連絡をいただき対応できるようにしています。

(委員)

私立幼稚園では10数年前から「親子登園日」を子育て支援センターと同じ目的で開いています。開催日数は少ないですが。子育て支援センターは、公費で運営できることがうらやましいですね。幼稚園の場所の提供を受け、教室を借りるのもよいのではないのでしょうか。

(委員)

最近の方々は、時間などが自由だと利用するのではないのでしょうか。行きたい時にいつでも開いていることが大事なかもしれません。講習会など時間を決めると制約を受けているようでかえって来ないかもしれませんね。

(委員)

待機児童をなくすために、幼稚園と保育園の機能を合致させた認定こども園を作る計画はないのでしょうか。

(事務局)

確保政策の計画内に認定こども園を整備するという内容は現在のところございません。

(委員)

例えば、来年認定こども園を作りたいというところが出てきた場合はどうするのですか。

(事務局)

まず、お話を伺い内容について精査させていただき検討するようになります。

(委員)

現時点で、待機児童はどのくらいですか。

(事務局)

保育所は、平成27年4月1日現在の待機児童は39名です。

(委員)

無認可保育園に行っている人も含みますか。

(事務局)

無認可保育園に行っている人は保留という扱いであり、待機ではありません。

(委員)

保育料が上がって切実だというニュースを見ましたが、座間市ではいかがでしょうか。

(事務局)

平成26年度から平成27年度については、いろいろなことが大幅に変わりました。保育料の計算方法の基となる税額が所得税から住民税になり、国が示す料金表も変わりました。座間市においては今年度保育料が大きく上がらないように対応してきました。具体的には、平成26年度分と平成27年度4－8月分を比較して上がってしまった方については減免措置を取りました。

【ご意見】

(委員)

いろいろ財政事情もあるかと思いますが、いい方向で対応いただければよいと思います。

3 その他

今後の会議の開催時間について、委員の皆様からご意見をいただければ参考にさせていただきたいと思います。

(委員)

できれば早い方がよいのではないのでしょうか。働いている委員の方が出席できるようにということでした。

(委員)

会議の時間は早い時間がよいでしょう。これだけ大事な計画の会議です。それぞれが時間を作って集まればよいのではないですか。これまでのように夜の会議ではなく、15時開始とか。

(委員)

夜ではなく、実際に子育てしている方が傍聴できる時間帯に開催するのがよろしいのではないですか。

(委員)

委員の皆さんが集まれる時間がよいのではないですか。

(委員)

次の会議では新しい委員になるということですから、その皆さんに伺ってから決めてもよいのではないですか。

(会長)

今出た委員の皆さんの意見を参考に事務局で検討してください。

(事務局)

ご意見ありがとうございました。参考とさせていただきます。

(委員)

今後の会議の予定はどうなっていますか。

(事務局)

今後は、公募委員の選考後、今年度中にもう1回開催予定です。

4 閉会